

グループホーム こんぴら
サンライズ こんぴら

vol.19

2011

新年のあいさつ

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

行事報告

特集:「へえ〜っ、そうなんだ!?

〜昔の人はすごい!!〜」第13回

編集後記

関連機関

こんぴら



KEIRYOKAI

produced by
医療法人圭良会

新年のあいさつ ～認知症への取り組み～

昨年未冬将軍が日本中をおそいましたが、平穏なお正月が迎えられました。今年1月15日高松市内で開催された「男女共同参画フォーラム」のパネリストを引き受けたことより、当法人の過去数十年にわたる「仕事と育児の両立支援への取り組み」について見直すことができました。昨今、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉がさかんに叫ばれていますが、その背景には、少子化と高齢化が同時に進んでいる日本の厳しい現状があります。フランス、スウェーデンにおいても、1980～1990年代に出生率が低下し国をあげて取り組みが行われました。現在では両国の出生率は2.0まで回復しており、20代後半～30代の女性労働力率は日本より高くなっています。その背景には、男女平等の推進、子育て支援策、働き方の改革などについて各方面より取り組んできた歴史があります。遅ればせながら、これらの国に見習って日本でも対策が始まったのだと思います。

一方、高齢化により認知症の患者さまが今後増加していきます。昨年医療機器MRIを設置し、認知症の脳の状態を詳細にみるできるようになりました。認知症を分類することにより、それに応じた薬物療法ができ、病状が落ち着き、日常生活における問題行動が減る患者さまもいます。認知症の患者さまが、尊厳ある生活を送ることができるよう、今年も職員一同努力を続けていきたいと思います。



理事長 森 伊津子

グループホームこんぴら Group Home Konpira

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、家族の一員としての介護支援を行います

●基本方針

1. 家庭的で安全な療養環境を提供します
2. 24時間家族の一員がそばにいる安心感をもてるよう介護支援を行います
3. 自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

行事報告

～うどん作り～

みんなでうどん作りを行いました。うどん粉を混ぜて踏んで、もち肌のような生地を作ることができました。入居者様も昔はみんなが集まる時やお祝い事の時に作っていたとのことで、とても手際よく行ってくれました。夕食の一品として提供し入居者の皆様から「やっぱり手作りはおいしいな～」と大好評でした。



～クリスマス会～

平成22年12月12日に毎年恒例となりました、クリスマス会を行いました。参加人数68人、たくさんのご家族、ご友人の参加があり、例年になく盛り上がりを見せました。今年もバイキング形式の食事会を行い、入居者様もたくさんの料理を前に目を輝かせながら、食事を取っていました。食事の後は軽い運動としまして、各階で考えたゲームを行い、入居者様の違った一面を見ることができ、全員参加で楽しいひと時を過ごすことができたのではないかと思います。



～年賀状作り～

毎年、年の瀬に入居者様に年賀状をお配りし、ご家族の方やご友人に年賀状を書いていただいております。何日も前から、趣向をこらしながら1枚1枚丁寧に年賀状を作成する姿をみると、日本人の心の温かみを感じ、日本人でよかったと思う瞬間でもあります。



●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく
暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

1. 通い・泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個性性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

行事報告

～クリスマス会～



平成22年12月18日、サンライズこんぴらでクリスマス会を行ないました。今年も手作りの料理を用意し、「おいしいな～」とたくさん食べられていました。食後はゲームを行いました。あちらこちらから話し声や笑い声が聞こえ、にぎやかなひと時となりました。



～琴平町立北保育所との交流会～

平成22年12月27日、琴平町立北保育所と交流会を行ないました。小さい子供が一生懸命に歌ったり踊ったりしているのを目を細めて見ていました。いっしょに手遊びとしてジャンケンを行い、「勝った～!」とにぎやかな声が聞こえていました。子供たちから手作りのプレゼントをもらい、嬉しそうにされていました。



特集

へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜

第13回

〜風邪のひき始めに〜



！卵酒で体ぽかぽかに

風邪といえば「卵酒」。からだがぽかぽかして、風邪のひき始めに効果的です。飲んだら早めに床につき、たっぷり睡眠をとりましょう。

作り方

- ①日本酒1カップを温める。
- ②卵1個に砂糖を加えよく混ぜる。
- ③温めた日本酒を卵に少しずつ加え、のばすように混ぜる。



！みかんの皮は風邪をひきやすい人の強い味方！

みかんの白い部分をそぎ落として乾かし、細かくすりつぶしたものは、昔から薬効の高いものとして知られています。みそ汁やご飯にふりかけて食べていると、風邪をひきにくい体質がつくられます。また、みかん5〜6個をお風呂に入れて入浴すると体が芯から温まります。

*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!? 知らなかった〜!昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:主婦と生活社 おばあちゃんの生活の知恵 監修/阿部絢子)

編集後記

風邪やインフルエンザが流行る季節になりました。風邪の予防にはうがい・手洗いが一番です。また、しっかりご飯を食べ十分に睡眠をとり、風邪に負けない体をつくりましょう!

グループホームこんびら・サンライズこんびら広報誌「こんびらだより」第19号

発行元: 認知症高齢者グループホーム こんびら 編集者: グループホーム こんびらだより発行部

住所: 〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL:0877-73-0811 FAX:0877-73-0812

ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)

eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp

発行年月日: 平成23年1月25日



支援医療機関・介護保険事業所



永生病院

〒769-0311
仲多度郡まんのう町買田221-3
Tel 0877-73-3300



森内科 (グループホームこんびら 建物の1階)

〒766-0002 仲多度郡琴平町167
Tel 0877-73-4188

グループホームこんびら

Tel 0877-73-0811



サンライズこんびら

(小規模多機能型居宅介護)
〒766-0004
仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1
Tel 0877-58-8600

● いこいの森 (訪問看護ステーション)	Tel 0877-73-3700
● いこいの家 (通所介護)	Tel 0877-73-3718
● いこいの郷 (居宅介護支援事業所)	Tel 0877-73-3655
● げんきの郷 (通所介護)	〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811

